

働いてよし&暮らしてよし むらやまの企業

株式会社高梨製作所

河北町にある株式会社高梨製作所の高梨直人さん取材しました！
高梨さんは仙台高等専門学校を卒業した後、2022 年に入社しました。
現在は生産技術部で、DX 責任者を務めています。

(1) 仕事内容編



——現在の仕事内容について教えてください。

一つ目は製造現場での仕事です。当社はプラスチック成型※を行っており、そのための材料の準備、その材料を乾燥させるための機械の掃除、成形機の金型の載せ替え等をします。

二つ目に、作った製品を検査する仕事があります。製品を置くと自動で測定してくれる機械があるのですが、自動で測定するためのプログラムの設計を行っています。

三つ目が、DX に関係した仕事です。社内の業務効率化のツールを作成しています。

四つ目に、当社は省エネ活動にも力を入れておりますので、省エネに関係した仕事です。一例を申し上げますと、当社の工場は天井が高く金属でできていますので、夏場は太陽の熱で天井が温められて工場内の温度が上がってしまいます。そこで、その天井の下に断熱材のようなものを設置して、天井を二重構造にすることで社内の冷房効果を上げる取組をしています。

このように、主に 4 つの部門に関わる仕事を行っております。

※合成樹脂（プラスチック）などの材料を加熱して溶かし、金型に送り込んだ後、冷やすことで形作る成型



——1 人の社員がいくつもの部門を担当するということでしょうか。

そうですね。当社では部門分けはされていますが、何かあったら部門を越えて違う業務を行うことは、そんなに珍しいことではないと思います。

——プラスチックの成型品は何に使われるのでしょうか。

様々ありますが、基本的には電子機器関係のパーツに使われることが多いです。射出成型品は精密なものと大雑把なものに分けられますが、当社がやっているのは精密成型と呼ばれる寸法がコンマ 100 ミリ、つまり 1mm の 100 分の 1 の寸法を求められるものを扱っています。当社製品は、高い精度を求められる電子機器関係で多く使われております。



——仕事のやりがいはどこなところですか。

私は DX を担当しておりますので、自分の作ったツールを社員に使ってもらって、使いやすいとか褒めていただいたりすると、やりがいというか嬉しさを感じますね。

——DX に成功した例を教えてください。

最初に作ったものが、出荷管理のツールです。以前は出荷する製品の記録を手書きでメモを取って紙で保存していましたが、タブレットのカメラで出荷する製品を撮り、データとして残しておくツールを作りました。

この効果としては、簡単に撮影するだけなので時間がかからないことと、紙の保管スペースを必要としないこと、データなので検索しやすいこと、他には記入ミスや漏れがなく画像として残るので情報の信頼性が高いことです。このツールに関しては、だいぶ成果があったと思っています。



——DX 関係の知識はどのように身に付けたのですか。

今行っている DX はプログラムでツールを作りますが、以前勤めていた会社でもプログラム関係の仕事をしていました。

それに、仙台高等専門学校でもプログラム関係のことを学んでいました。学んだことに肉付けは必要ですが、基礎にはなっています。

——会社で行っている研修はあるのでしょうか？



決まった研修は特になく、学びたいことがあれば社長に伝えます。今まで却下されたことはないので、何か学びたいことがあれば、その都度受講できると思います。

それに本人の希望だけでなく、社長からも、その人に合っていると思うことは研修の指示があります。

(2) 職場編



——社内の雰囲気はどうか？

何か困り事があれば、その部門の担当者に聞けるので、風通しはいいと感じます。

お互いに上下関係という意識がなく、社員同士という感覚だと思います。同級生というかクラスメイトのような感覚なので、上司だから緊張して話せないということはないと思います。

——社員は 21 人ということで、他の人の顔が見えるような規模かなと思いました。

そうですね。当社には社長室というものがなくて、現場に社長の机があります。社員が普通に通る場所に机があるので、何かあったら社長のところに行って話しかけられます。一番上がそうなので、社長がコミュニケーションを取りやすい雰囲気づくりをしているのかもしれないです。

——入社して1番良かったと感じることは何でしょうか？



そもそも自分が就職を決めるとき、「いろいろなことをやってみて自分を成長させたい」という思いがありました。その願いが叶って、今大きく分けて4つの業務をさせていただいています。そういう意味では当初の思い通り、自分を成長させられていると感じますので、すごく良かったです。

——どのようなことが一番成長できたと感じていますか？

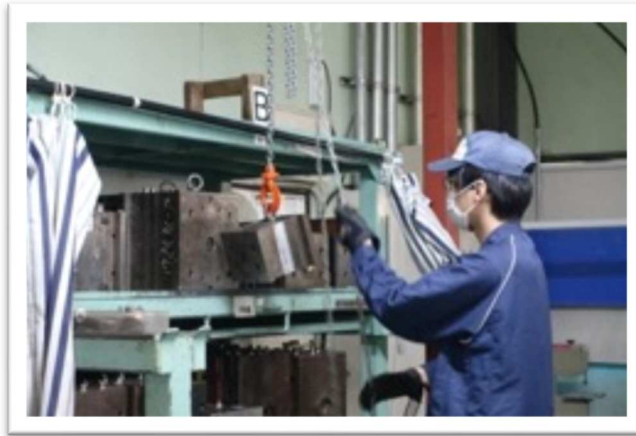
以前勤めていた会社は、規模が大きかったため、一部門のことしか任せてもらえず、その部門の中には上司がいて、指示に従って動いていました。今だと、自分が主担当で、自分がどうやっていくのか考えて、自分で決めるので、判断力や業務遂行力が上がったと思っています。

——次に、休暇などの制度がどうなっているかをお聞きします。有給休暇などは取りやすいですか。

普通に取りやすいと思います。例えば、午前中に子どもを保育園等を送りに行かなければいけないときに遅れて出勤する方もいるので、調整がききやすいと思います。

——**残業は結構あるのですか。**

この前、残業時間を計算してみたのですが、1人あたり平均月4時間なので、少ないのかなと思います。



——**残業時間を抑える工夫は何かされているのですか。**

工夫はしています。生産管理の担当が頑張っていることですが、例えば、ある週に生産を詰め込んだら、その週だけ残業時間がドンと増えてしまいますし、他の週は、暇ですぐ帰ることになります。生産を調整しなければ、忙しさの波が激しいため、その波を平準化してくれているのは大きいと思います。



(3) ある日の過ごし方編

●8:30 【出社】

毎朝、全社員が集まり朝礼を行っています。
連絡事項がある場合はこの場で報告し、社員全員で共有しています。



●9:00 【製造業務】

工場長にその日成型する製品や段取りを確認し、金型の載せ替えや成型品の材料の準備などを行います。



●12:50 【お昼休憩】

●13:40 【DX 業務】

業務効率化のためのツール開発（プログラム作成）を行います。
現場の声を聞いたり実際に自分が製造に従事した際に感じたことを業務の効率化に反映できるように常にアンテナを伸ばすようにしています。社員からの要望によりツールを作成した際には、使用してみたの感想など、意見を聞き取り、ツールの改善につなげています。

●15:00 【来客対応】

企業関係者の方が会社に見学に来ることが多く、工場見学があった際には、DX の担当として自社で開発したツールの説明等を行います。



●17:00【清掃】

毎日きれいな職場で仕事ができるように、終業前には必ず製造現場の清掃を行います。



●17:30【退勤】

子どもがまだ小さいため、夕食に間に合うよう帰宅し、家族との団らんを大切にしています。子どもにご飯を食べさせ、お風呂に入れるなど子どもと一緒に過ごす時間をできるだけ多く持っています。

(4) むらやまでの暮らし編

——出身地は河北町と伺いましたが、山形で就職をしようと決めた理由を教えてください。

都会が苦手で、仙台でもちょっと人酔いする感じでした。就職は、そこまで人が多くない、暮らしやすいところがいいと思って、山形で就職しました。

——県外出身の方に山形に住むことをおすすめするとしたら、何をおすすめしますか。

私は温泉が好きで、山形で温泉に困ることはないと思います。蔵王や、有名どころでは銀山温泉もありますし、温泉大国という意味で自分には合っていると思います。

それに、ラーメンも好きなので、ラーメン消費量の多い山形が自分には合っていると思います。

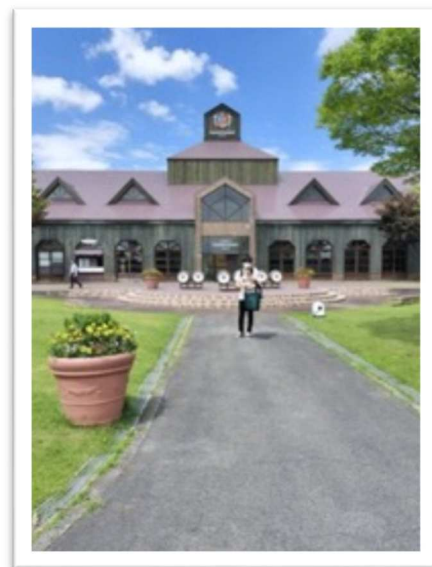


——お子さんがいるとお聞きしました。子育てで、山形でよかったという点があれば教えてください。

子どもと暮らすとき、都会だとあまり環境が良くないという勝手なイメージがあります。車通りは多いです、事故のリスク等を考えると、危険なところより安全なところで暮らしたいと思いますね。子どもを守るという意味では、山形はすごく暮らしやすい地域だと思っています。

——退勤後や休日はどのように過ごしていますか。

私は 6 時前に退勤していて、残業をすることがあまりありません。子どもは 1 歳半でご飯の時間が早いので、7 時前に家に着いていないといけません。そこに毎日間に合って、一緒にご飯を食べることができるのは幸せですね。今は子どもと一緒にご飯を食べたり、お風呂に入ったり、その後一緒に遊んだりしているので、プライベートはほとんど子どもと一緒に何かしていることが多いです。



(5) まとめ編



———貴社の魅力を1つあげるとしたら、何でしょうか？

私が勤めていた以前の会社は数百人規模でしたが、自分はそれが性に合っていないと思っていました。そういう規模の会社で働くと、組織の中の一部の中のさらに一部のような感じで、替えが利く人間になってしまっていると感じていました。

当社の場合は、一人ひとりの力が大事です。「その人じゃないとダメ」というか、一人の人間として見られていると感じます。大企業の多数の中で働きたいのか、それとも一個人として評価し、自分自身を見てくれる会社で働きたいのか、もし後者であれば、当社はすごく魅力的だと思います。

———今後の目標や挑戦したいことを教えてください。

当社の本業がプラスチック射出成形ですが、今後は事業展開をもっとしていきたいと考えております。プラスチック成形だけではなく、別の部門を立ち上げて、新しいビジネスをやっていきたいという夢はあります。



——就活生へ一言お願いします！

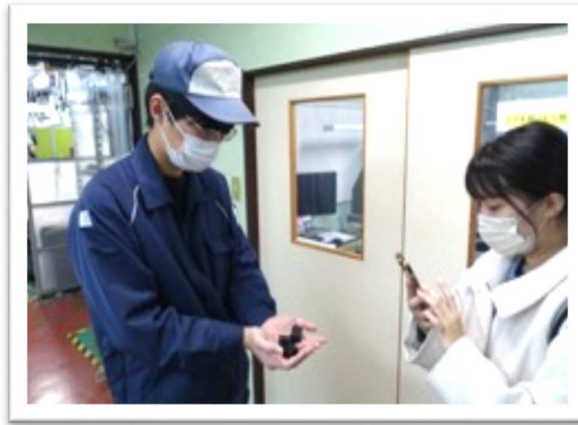
自分が就活していたときは、就活というよりも企業を見学しに行くという感覚でした。社会人になってから他社に見学させてくださいなんて言っても、たぶん見せてくれないと思います。しかし、就活生という肩書きがあるだけで、いろいろな企業に見学に行けます。そのため、自分の見聞を広める意味でも、私はいろいろな企業の見学に行きました。その中で、本当にやりたい仕事や、ここで働きたいという思いが後からついてくると思います。

就活生はどうしても「就活しなきゃ」で、それ自体が目的になってしまうと思いますが、まずはいろいろな企業を知ることが大事だと思います。あまり気を張り詰めないで、いろいろな企業を見て、自分の中で自ずと出てくる答えに従っていけばいいと思います。

——ありがとうございました！

私は「自分のプログラムで社員が喜んでくれる」というお話が印象的でした。こういった声が聞こえる現場で、組織の歯車ではなく、社員の一人、仲間の一人として働くことができる環境は魅力的に感じました。

また、社長など立場が上の方が現場にいることに驚きました。私が想像する「会社」だと、社長はめったに会えない存在というイメージがあったので、直接話ができ意見交換ができる場所にいることが素晴らしいと思いました。



【インタビュアー：山形大学工学部 三船歩美、原野未優、人文社会科学部 成澤亜衣】

株式会社高梨製作所

★新卒採用の実績はまだございませんが、業務の効率化を進め、社内の情報は殆ど PC 上で管理しております。IOT 化、DX 化を更に加速させ、時代の流れについていく為には若い力が必要不可欠です。製造業は 3K などと言われておりますが、そのイメージを払拭し、新卒者の方に選んで頂ける企業を目指しております。

★ISO9001, ISO14001 DX 認定事業者

- ・所在地 山形県西村山郡河北町谷地字十二堂 287-4
- ・設立 昭和 45 年 6 月
- ・従業員数 21 名（男性 9 名、女性 12 名）
- ・事業内容 プラスチックの射出成型と金型の製作
- ・URL <https://www.takanashiss.com/>

